

2021年12月8日(水)

4年生AB組「社会 地震にそなえて」

4年生では『自然災害にそなえるまちづくり』の学習を進めています。その中でも最も身近な

【地震】について、地震が起こるしくみや、市や県、国のそなえ(公助)、地域のそなえ(共助)を学びました。そこで、自分の生活を振り返り自分に必要なそなえは何か考えました。Ipadや防災に関する本などから自分が知りたいことを調べ、キーノートにまとめる活動を行いました。まとめたものを、グループ・クラスで発表をし自分が調べた知識以外にも友達が調べたことを聞き、今まで以上に防災意識が高まっていたように感じます。

マグニチュード7~9クラスの大地震の発生確率は、30年以内に70%程度と予測されています。最近では、揺れを感じる地震も多くなっています。これを機に、ご家庭でも防災について話す機会にしていただけると幸いです。



地震がおきた時どうする??

室内にいる時

- ①身の安全を守る(机の下にもぐる)
- ②エレベーターを使わない(階段を使う)
- ③あわてない
- ④素足で歩かない
- ⑤戸やドアを開けて逃げる道を確保する
- ⑥家具(大きい物)から離れる。
- ⑦火が出たら無理をせず消火(消防署に連絡)

